

# はじめに

## 1 本書の目的

土づくりは健全な農作物を育成するために欠かすことのできない基礎事項であり、適正な土づくりの実施は、環境にこだわった「しがエコ農業」の推進に不可欠な要素である。

このため、本書では土づくりの基本的な解説にとどまらず、新しい技術や多くの関連資料を掲載するよう心がけた。本県における土づくりの技術指導マニュアルとして、しがエコ農業に推進に活用されたい。

## 2 本書の利用に当たって

1) 本書はⅠ～Ⅳ章の構成となっている。Ⅰ章は本県土壤の基本的特性についてまとめ、Ⅱ章は総論、Ⅲ章は各論としてそれぞれ具体的な技術対策の解説を行った。また、Ⅳ章は土づくりに関連するさまざまな参考資料を掲載した。

2) Ⅳ章の参考資料で掲載した施肥基準はあくまで目安であり適正值は場毎に異なる。このため、土壤診断結果や環境への影響を勘案し利用されたい。このためには、今回の改訂で新たにデータを掲載した「農耕地土壤管理システム」を活用することが必要である。

3) 実際の土づくり指導に際しては、本指針を基本とし、下記の技術資料などを参考としながらそれぞれの地域に即した指導を行うことが必要である。

### 関連する技術資料など

- ・土壤・作物体および水質分析の手引き（滋賀県 平成7年3月）
- ・滋賀県農耕地土壤管理システム （滋賀県 平成12年2月）

平成13年3月

滋賀県農政水産部農産流通課

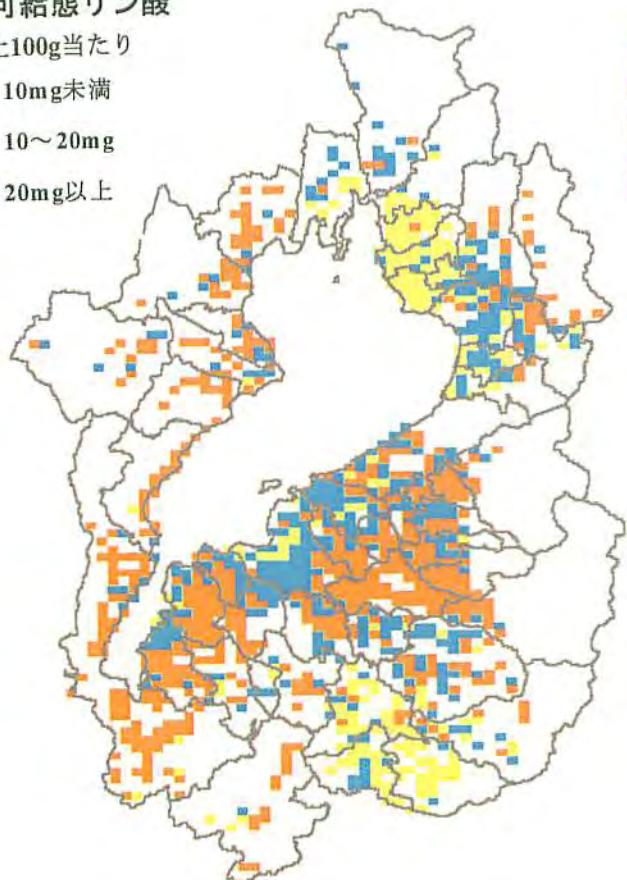
可給態リン酸

乾土100g当たり

10mg未満

10~20mg

20mg以上



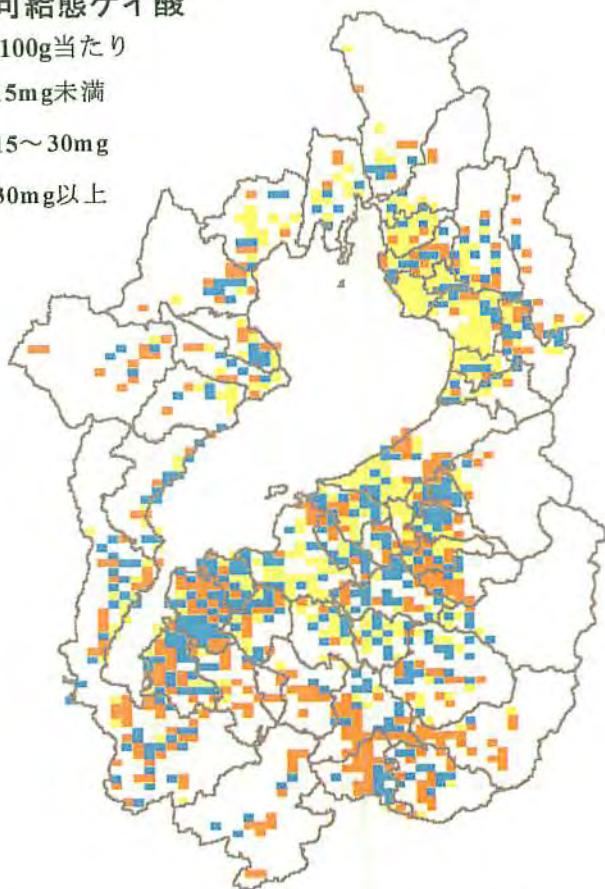
可給態ケイ酸

乾土100g当たり

15mg未満

15~30mg

30mg以上

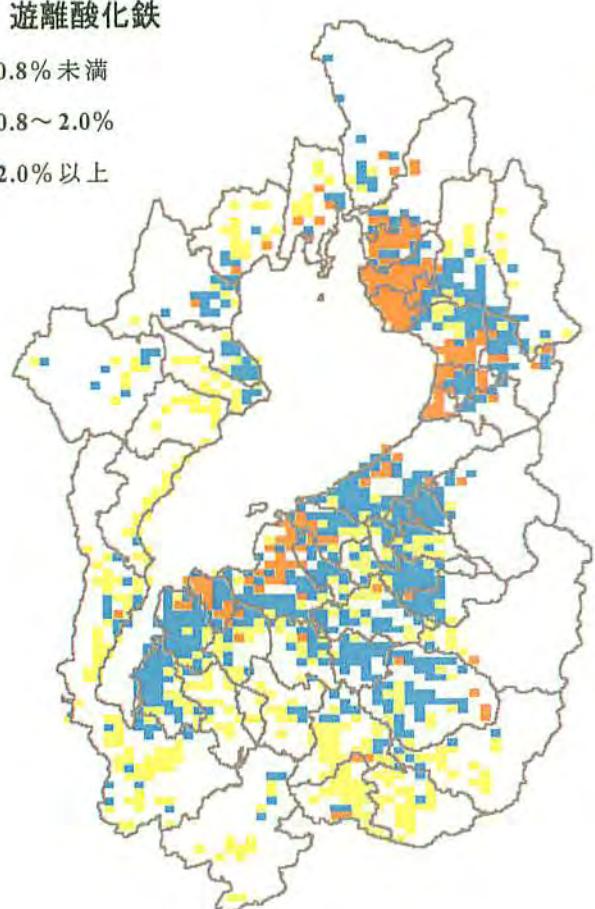


遊離酸化鉄

0.8%未満

0.8~2.0%

2.0%以上



可給態窒素（リン酸緩衝液抽出窒素）

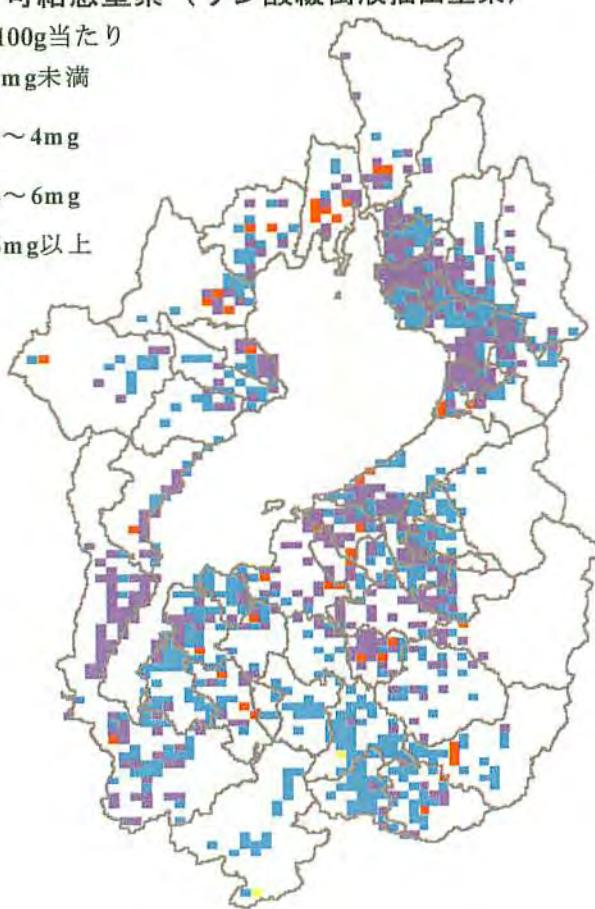
乾土100g当たり

2mg未満

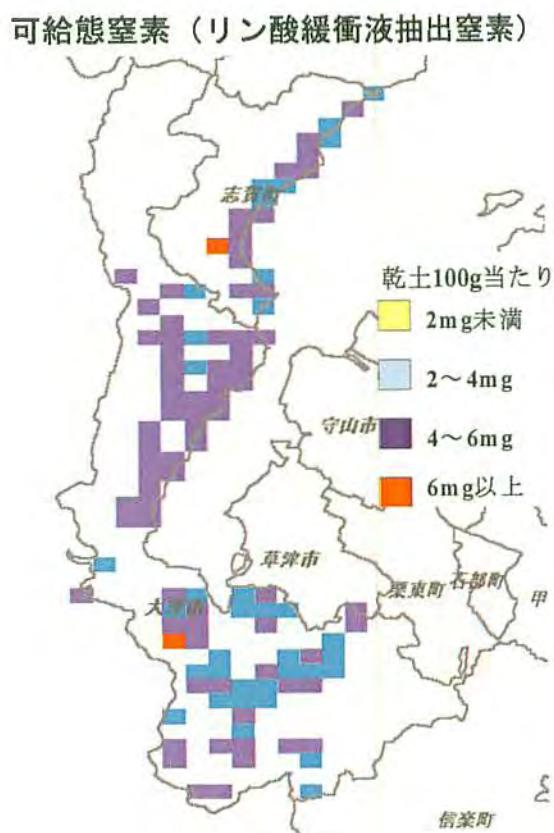
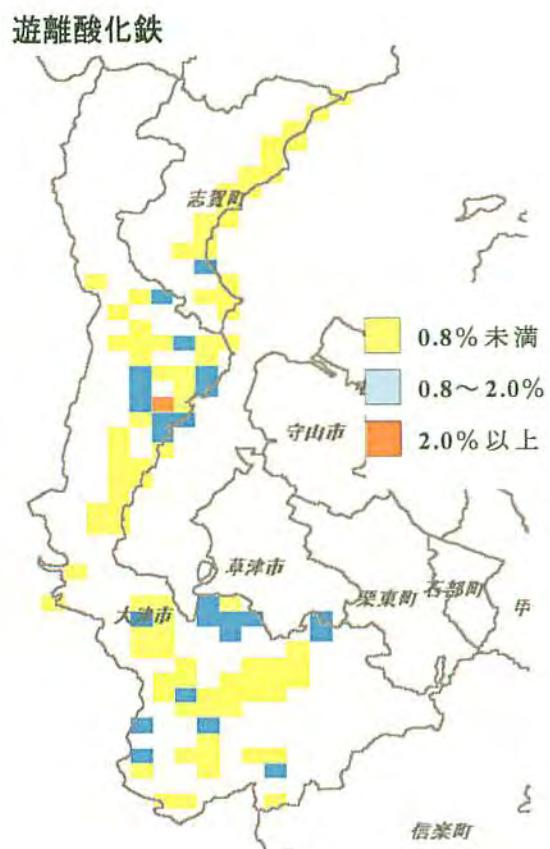
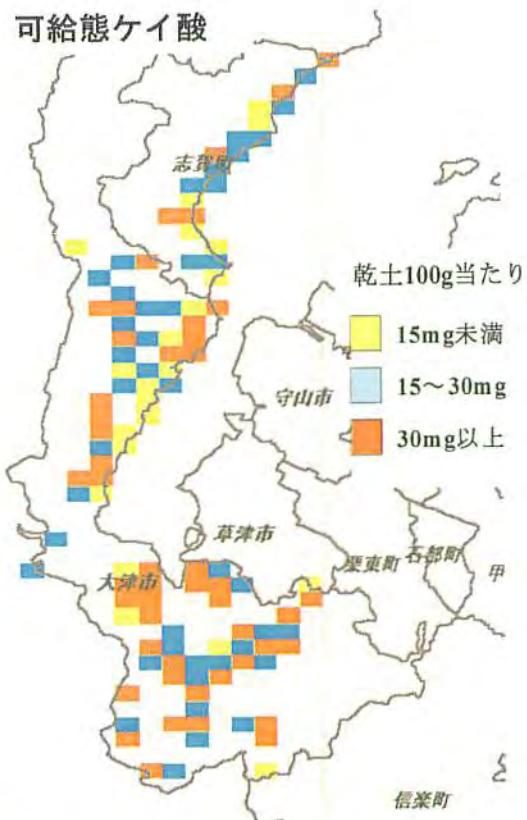
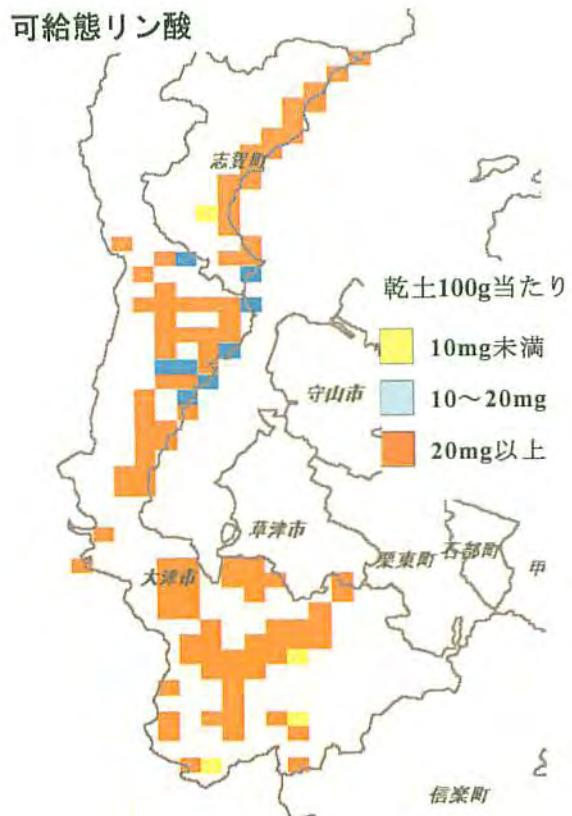
2~4mg

4~6mg

6mg以上

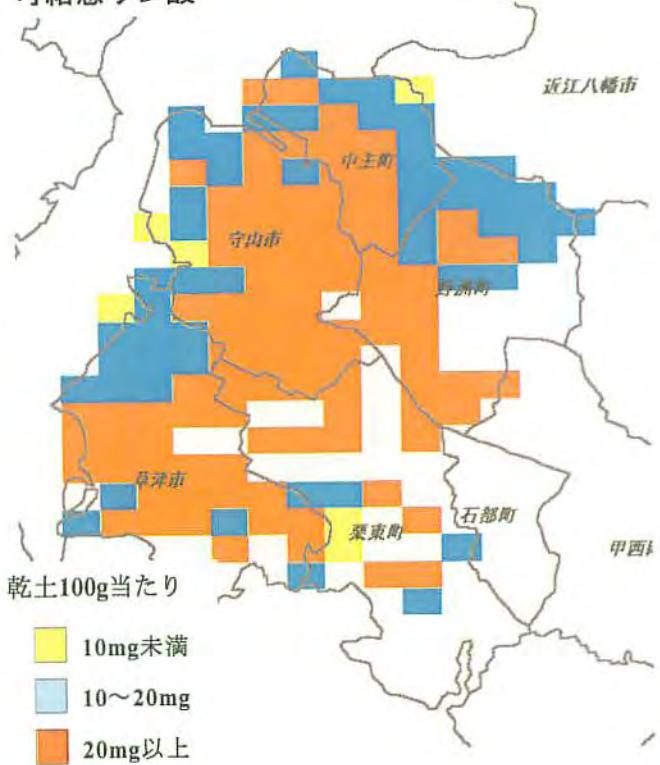


## 大津・滋賀地域

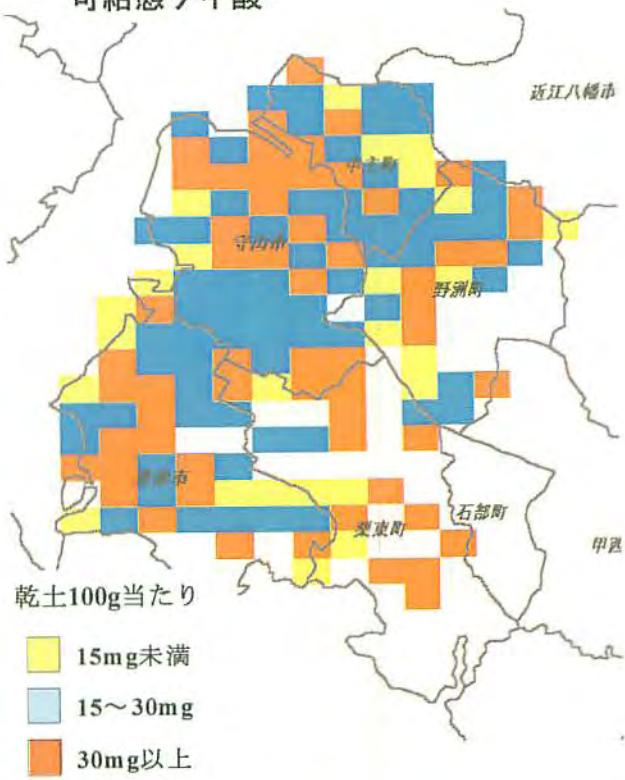


## 湖南地域

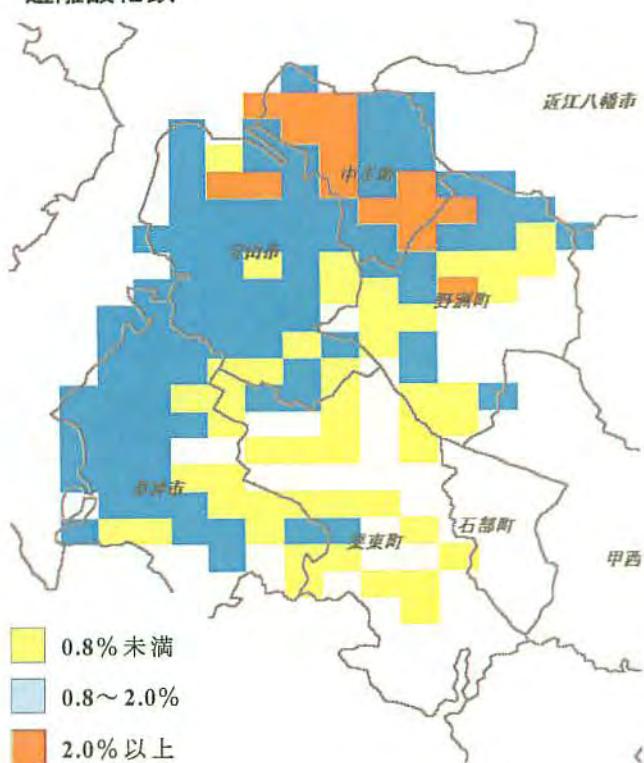
可給態リン酸



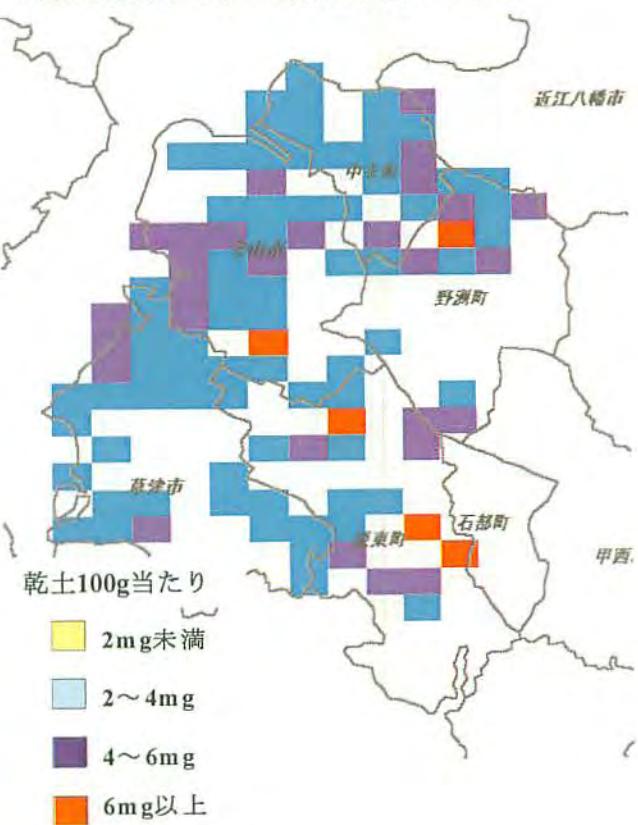
可給態ケイ酸



遊離酸化鉄



可給態窒素（リン酸緩衝液抽出窒素）

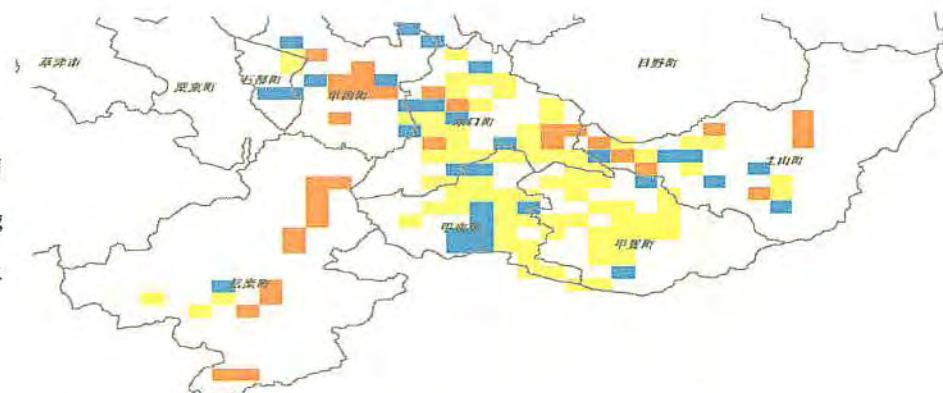


## 甲賀地域

### 可給態リン酸

乾土100g当たり

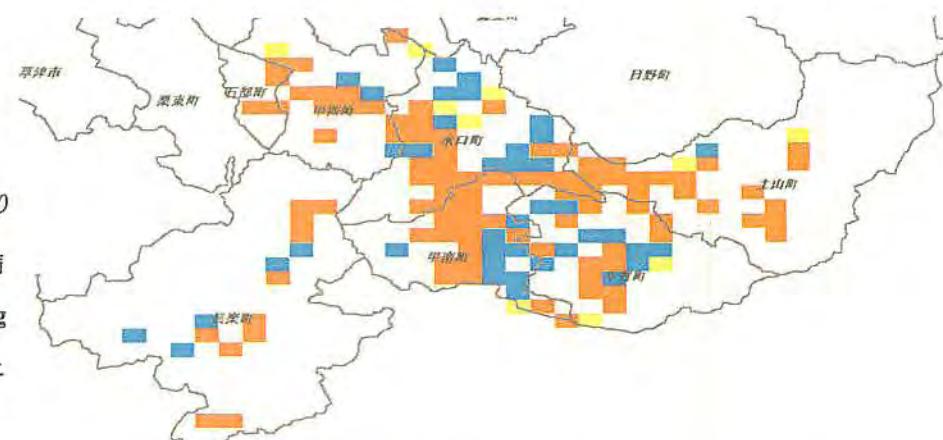
- 10mg未満
- 10~20mg
- 20mg以上



### 可給態ケイ酸

乾土100g当たり

- 15mg未満
- 15~30mg
- 30mg以上

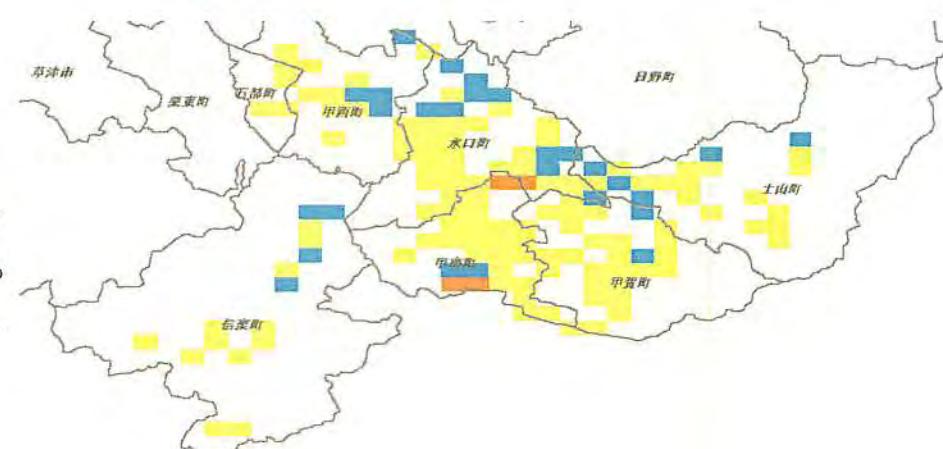


### 遊離酸化鉄

0.8%未満

0.8~2.0%

2.0%以上



### 可給態窒素（リン酸緩衝液抽出窒素）

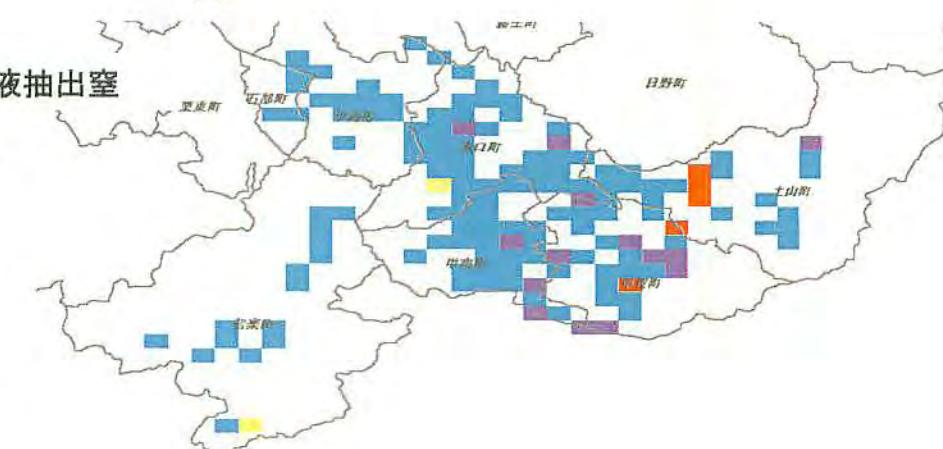
乾土100g当たり

2mg未満

2~4mg

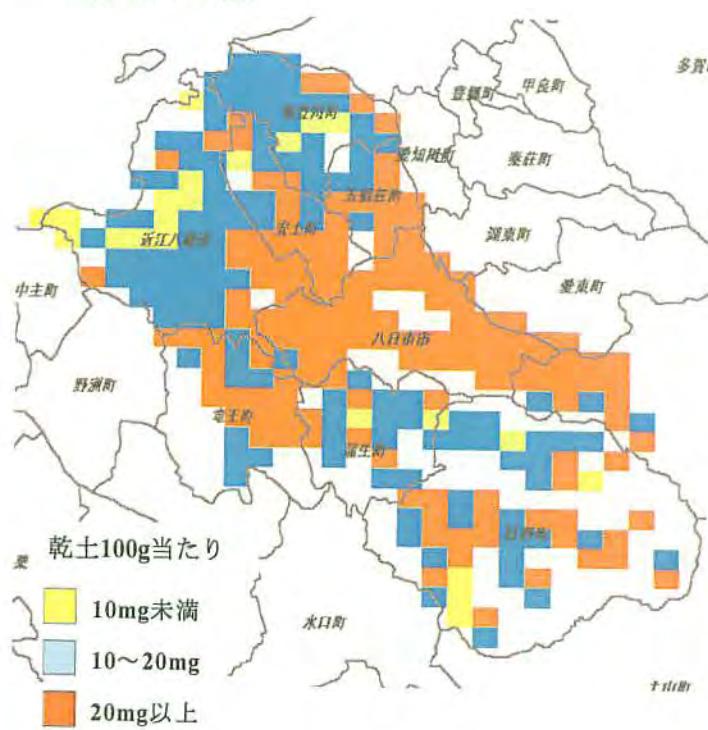
4~6mg

6mg以上

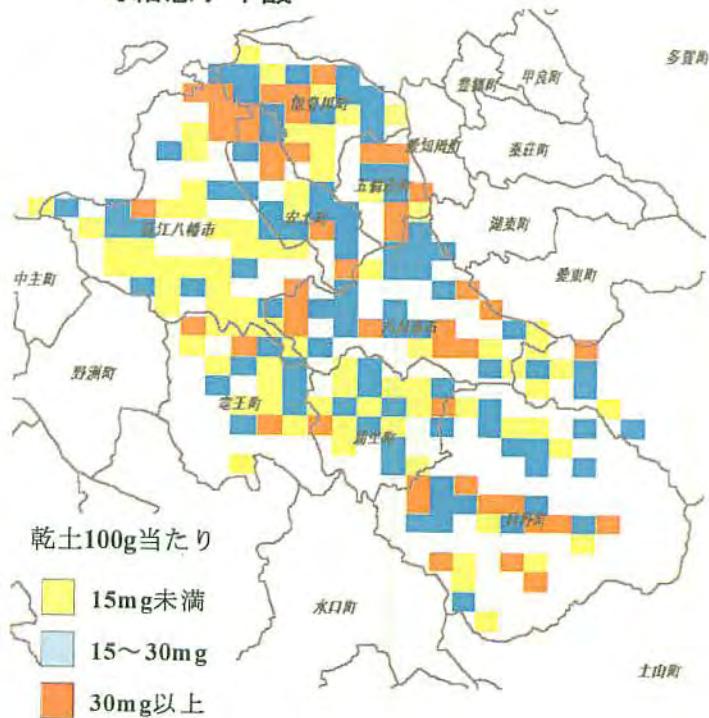


# 東近江地域

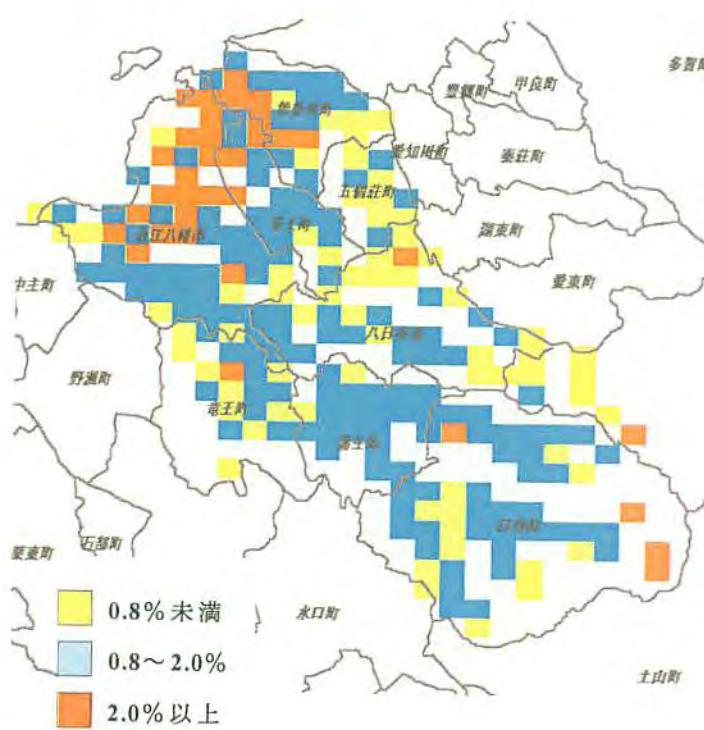
可給態リン酸



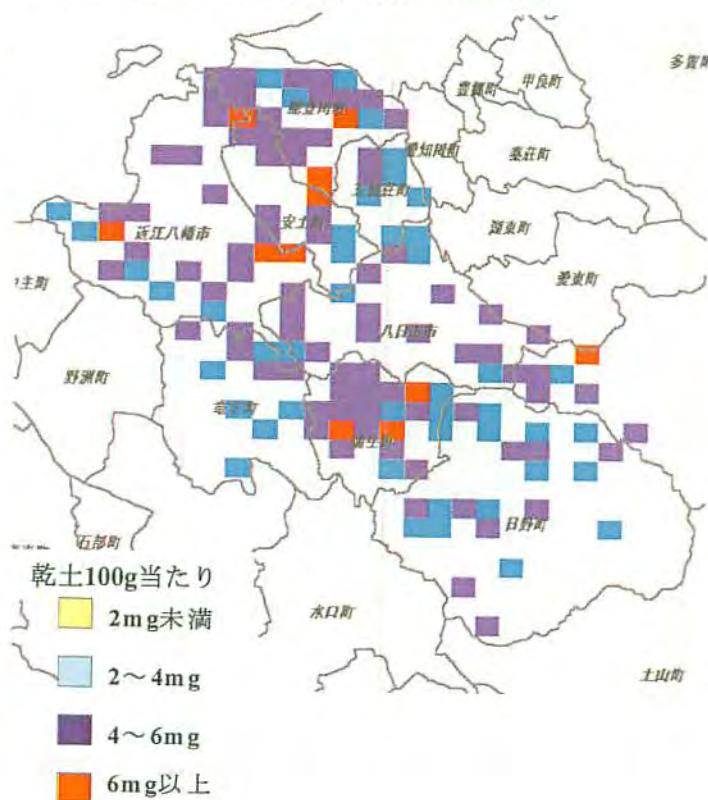
可給態ケイ酸



遊離酸化鉄

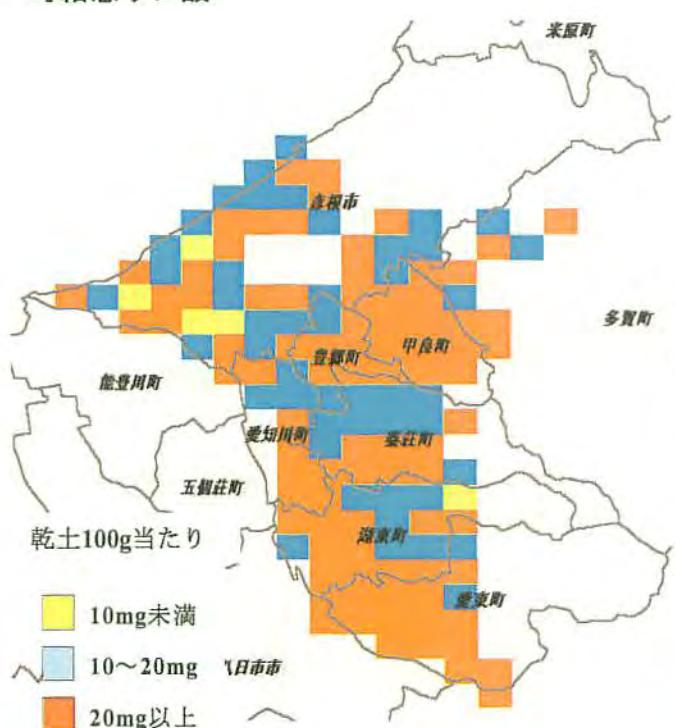


可給態窒素（リン酸緩衝液抽出窒素）

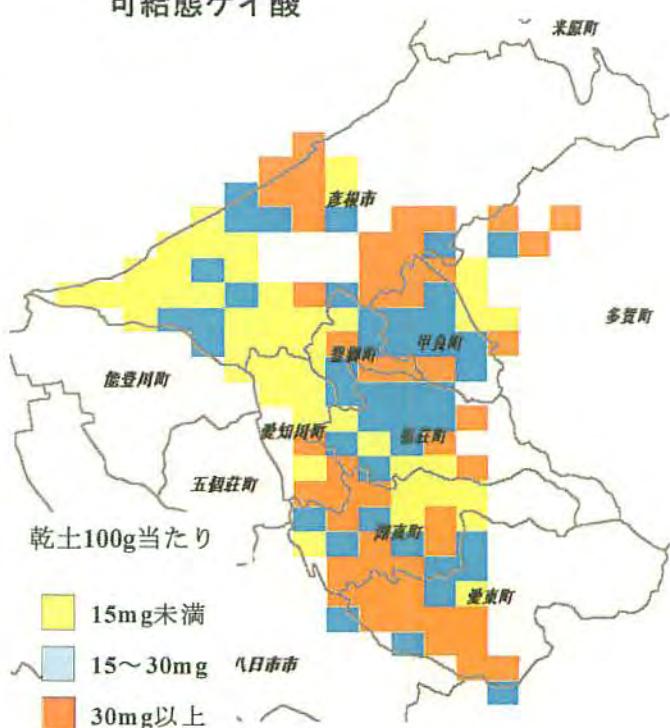


## 湖東地域

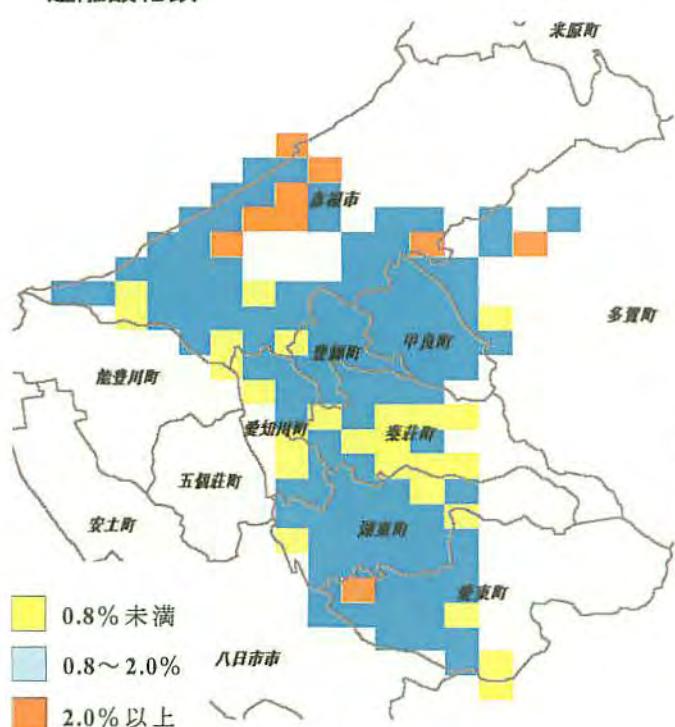
可給態リン酸



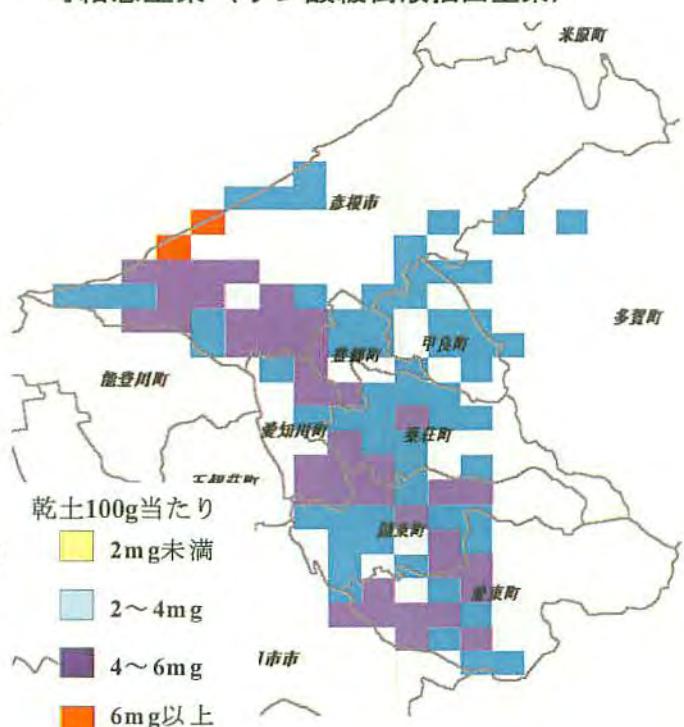
可給態ケイ酸



遊離酸化鉄

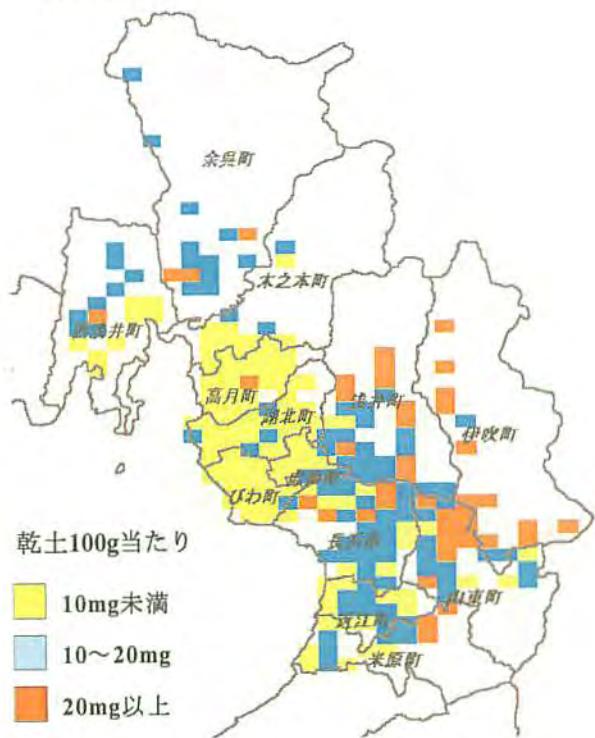


可給態窒素（リン酸緩衝液抽出窒素）

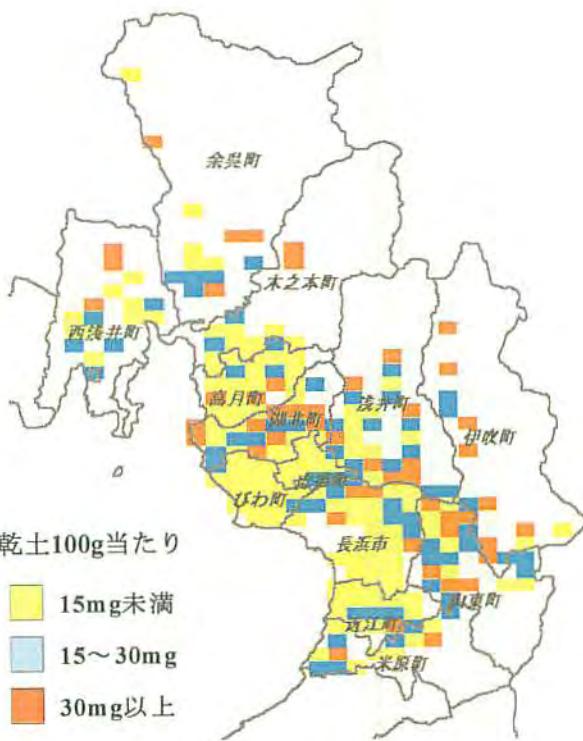


## 湖北地域

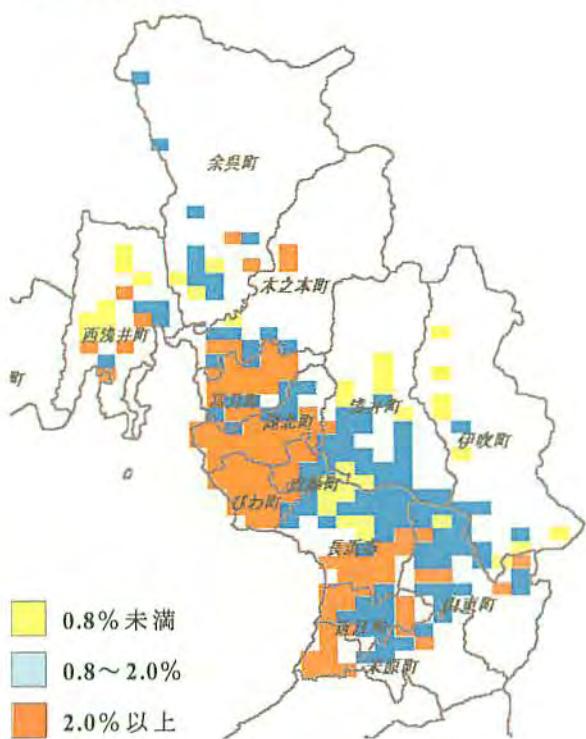
可給態リン酸



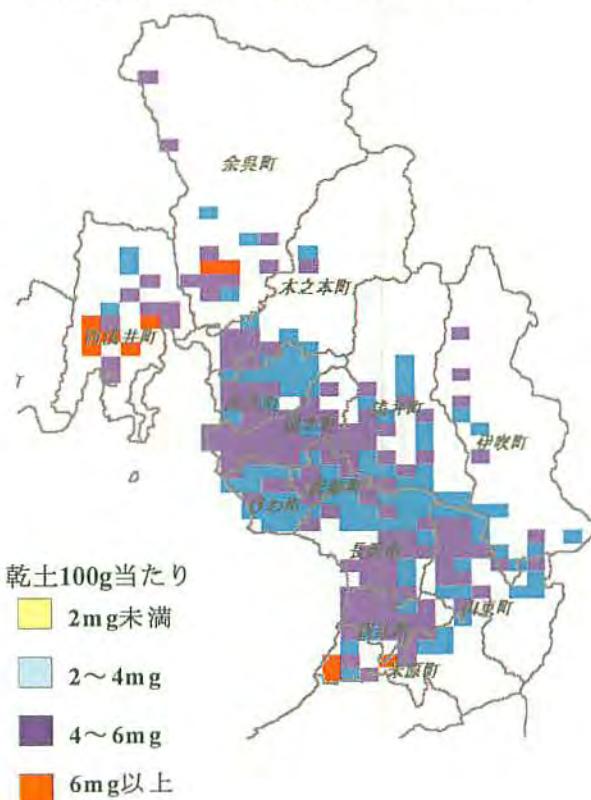
可給態ケイ酸



遊離酸化鉄



可給態窒素（リン酸緩衝液抽出窒素）

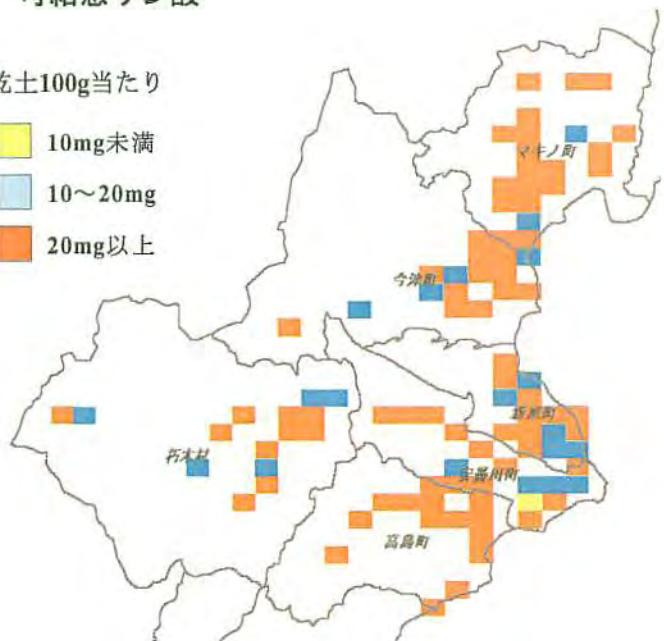


## 湖西地域

可給態リン酸

乾土100g当たり

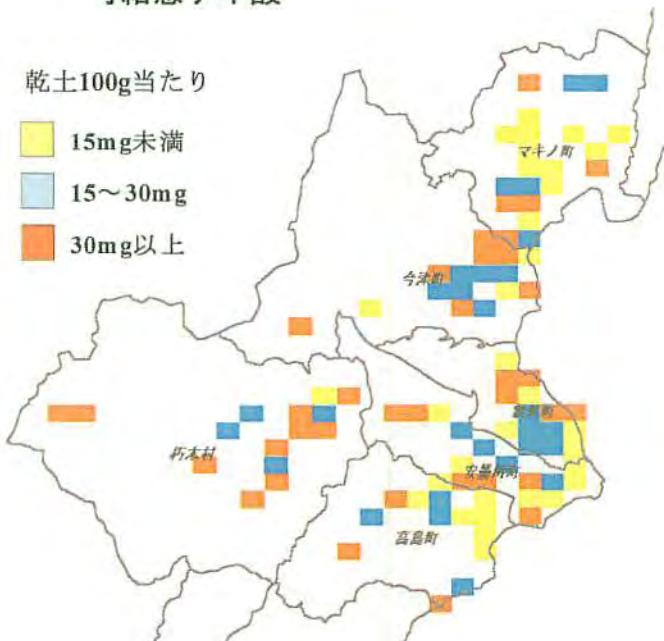
- 10mg未満
- 10~20mg
- 20mg以上



可給態ケイ酸

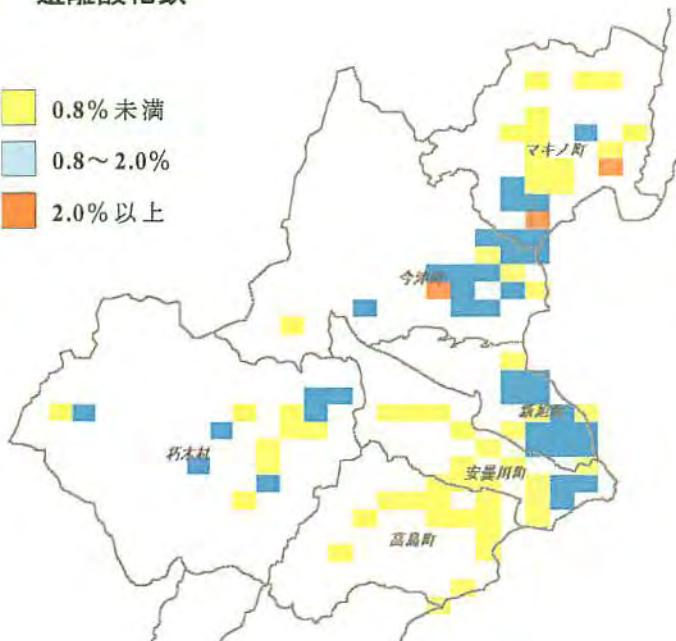
乾土100g当たり

- 15mg未満
- 15~30mg
- 30mg以上



遊離酸化鉄

- 0.8%未満
- 0.8~2.0%
- 2.0%以上



可給態窒素（リン酸緩衝液抽出窒素）

乾土100g当たり

- 2mg未満
- 2~4mg
- 4~6mg
- 6mg以上

